

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有 価 証 券 報 告 書

(証券取引法第24条第1項に基づく報告書)

事業年度 自 昭和54年12月 1日
(第62期) 至 昭和55年11月30日

大 蔵 大 臣 殿

昭和56年2月27日提出

会 社 名 養 命 酒 製 造 株 式 会



英 訳 名 Yomeishu Seizo Co., Ltd.

代表者の役職氏名 取締役社長 塩 澤



本店の所在の場所 東京都渋谷区南平台町16番25号

電話番号 東京(463)5771(代表)

連絡者 経理部長 清 水 弘 志

もよりの連絡場所 同 上

電話番号 同 上

連絡者 同 上

有価証券報告書の写しを縦覧に供する場所

名 称	所 在 地
養命酒製造株式会社 大阪支店	大阪市福島区吉野4丁目24番11号
東京証券取引所	東京都中央区日本橋兜町1丁目6番地
名古屋証券取引所	名古屋市中区栄3丁目3番17号

目 次

第 1 会 社 の 概 況	1
第 2 事 業 の 概 況	6
第 3 営 業 の 状 況	8
第 4 設 備 の 状 況	12
第 5 経 理 の 状 況	15
1. 財 務 諸 表	17
(1) 貸 借 対 照 表	17
(2) 損 益 計 算 書	21
(3) 利益金処分計算書	24
(4) 附 属 明 細 表	25
2. 主な資産、負債及び収支の内容	31
3. 資 金 繰 状 況	37
4. そ の 他	37
第 6 親会社及び子会社に関する事項	38
第 7 株 式 事 務 の 概 要	38

第 1 会 社 の 概 況

1. 会社の設立年月日 大正12年6月26日

2. 資本金の推移

年 月 日	増 資 額	増資後資本金	摘 要
昭和48年12月1日	150,000千円	1,650,000千円	無償株主割当(1:0.1)

3. 株式の総数

会社が発行する株式の総数	発行済株式総数
120,000,000株	33,000,000株

発行済株式	記名・無記名の別及び額面・無額面の別	種 類	発行数	券面額又は資本組入額	上場証券取引所名又は登録証券業協会名	摘 要
	記名式額面株式	普通株式	33,000,000株	50円	東京証券取引所 名古屋証券取引所	市場第一部 市場第一部

4. 株式の状況

(1) 所有者別状況

平均1人当たり持株数4,481株

区 分	政府及び地方公共団体	金融機関	証券会社	その他の法人	外国法人等(うち個人)	個人その他	合 計
株 主 数	0人	27	29	191	(62)	7,110	7,363
所有株式数(1)	0株	10,286,700	9,026,611	3,444,810	(11,200,720)	18,354,629	33,000,000
発行済株式総数に対する(1)の割合	0%	31.17	27.4	10.44	(0.0302)	55.62	100

(2) 所有数別状況

区 分	1,000千株以上	500千株以上	100千株以上	50千株以上	10千株以上	5千株以上	500株以上	500株未満	合 計
株 主 数 (2)	4人	5	34	27	209	502	5,324	1,258	7,363
所有株式数(2)	4,609,000株	3,360,800	7,739,651	1,751,108	3,403,728	3,023,044	8,942,723	169,946	33,000,000
株主総数に対する(2)の割合	0.05	0.07	0.46	0.37	28.4	68.2	72.3	17.08	100
発行済株式総数に対する(2)の割合	13.97	10.18	23.45	5.31	10.31	9.16	27.10	0.52	100

(3) 大 株 主

氏名又は名称	住 所	所有株式数	発行済株式総数に対する所有株式数の割合
三菱信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内1-4-5	1,551 ^{千株}	4.70%
日本生命保険相互会社	大阪市東区今橋4-7	1,038	3.15
武蔵産業株式会社	東京都渋谷区南平台町16-25	1,020	3.09
住友海上火災保険株式会社	東京都中央区八重洲1-3-5	1,000	3.03
日本証券金融株式会社	東京都中央区日本橋茅場町1-16	848	2.57
東洋信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内1-4-3	760	2.30
日本団体生命保険株式会社	東京都渋谷区東1-2-19	600	1.82
株式会社 三 菱 銀 行	東京都千代田区丸の内2-7-1	583	1.77
塩 沢 護		569	1.72
宮 下 武 志		470	1.42
計		8,439	25.57

5. 1株当たり配当等の推移

回 次	第 60 期	第 61 期	第 62 期
決 算 年 月	53年11月	54年11月	55年11月
1株当たり配当額	10.00 ^円	10.00	10.00
1株当たり当期純利益			
1株当たり当期利益	28 ^円	30	32
1株当たり純資産額	230 ^円	249	270
配 当 性 向	35.7%	32.9	31.2

6. 株価及び株式売買高の推移

最近3年間の 事業年度別 最高・最低株価	回 次	第 60 期		第 61 期		第 62 期	
	決算年月	53年11月		54年11月		55年11月	
	最 高	685 ^円		583		524	
	最 低	410 ^円		425		365	
当該事業年度中 最近6箇月間の月別 最高・最低株価 及び株式売買高	月 別	55年6月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
	最 高	495 ^円	440	440	469	478	458
	最 低	410 ^円	420	410	430	411	416
	売 買 高	2,186 ^{千株}	547	318	785	637	745

(注) 株価及び株式売買高は東京証券取引所における市場相場及び売買高による。

7. 役員の略歴及び所有株式

役名及び職名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式数
代表取締役 会 長	加 藤 清 隆 明治31年12月10日生 [REDACTED]	大正10年 3月 専修大学経済学部卒業 同 10年 4月 株式会社三菱銀行入社 昭和 2年 3月 三菱信託銀行株式会社入社 同 24年 5月 同行取締役就任 同 31年11月 同行常務取締役就任 同 35年 1月 同行辞任 同 35年 1月 養命酒製造株式会社取締役会長就任 同 36年10月 同社代表取締役会長就任	千株 12
代表取締役 社 長	塩 沢 護 大正10年 7月30日生 [REDACTED]	昭和18年 9月 明治大学商学部卒業 同 23年 1月 株式会社天竜館入社 同 27年 3月 養命酒製造株式会社取締役就任 同 36年10月 同社常務取締役就任 同 47年 1月 同社専務取締役就任 同 48年 6月 同社代表取締役社長就任	569
専務取締役	新 井 正 太 郎 大正 4年 1月 3日生 [REDACTED]	昭和10年 3月 高千穂高等商業学校卒業 同 10年 4月 養命酒本舗入社 同 12年 3月 株式会社養命酒本舗天竜館取締役就任 同 18年 2月 株式会社天竜館取締役就任 同 26年 3月 同社辞任 同 26年 3月 天竜酒造株式会社取締役就任 同 27年 3月 同社辞任 同 27年 3月 養命酒製造株式会社取締役就任 同 36年10月 同社常務取締役就任 同 52年 3月 同社専務取締役就任	264
常務取締役	本 田 朗 明治42年 6月22日生 [REDACTED]	昭和 6年 3月 明治大学附属商業中退 同 6年 4月 養命酒本舗入社 同 22年12月 同社退社 同 25年 4月 株式会社大栄商会取締役就任 同 28年 6月 同社辞任 同 28年 6月 養命酒製造株式会社取締役就任 同 48年 6月 同社常務取締役就任	113

役名及び職名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式数
常務取締役	大 西 好 雄 大正 5年 3月15日生 [REDACTED]	昭和 5年 3月 長野県上伊那郡飯島高等小学校卒業 同 5年 4月 養命酒本舗入社 同 23年 1月 株式会社天竜館取締役就任 同 26年11月 養命酒製造株式会社取締役就任 同 48年 6月 同社常務取締役就任	千株 225
取締役 総務部長	長 沼 米 吉 大正 9年 7月 8日生 [REDACTED]	昭和16年12月 中央大学専門部経済学科卒業 同 27年 4月 養命酒製造株式会社入社 同 49年 1月 同社取締役就任	13
取締役 生産部長 管理部長	栗 杯 正 雄 大正 9年12月 3日生 [REDACTED]	昭和29年 3月 日本大学短期大学部工科応用化学 科卒業 同 29年10月 養命酒製造株式会社入社 同 49年 1月 同社取締役就任	18
取締役 中央研 究所 長	茅 野 和 雄 大正10年 2月12日生 [REDACTED]	昭和18年 9月 東京工業大学応用化学科卒業 同 28年 3月 養命酒製造株式会社入社 同 54年 2月 同社取締役就任	9
取締役 第一・駒ヶ根 工場 長	古 畑 光 治 大正12年 7月27日生 [REDACTED]	昭和20年 9月 東京農業大学専門部農芸化学科卒業 同 26年12月 養命酒製造株式会社入社 同 55年 2月 同社取締役就任	29
取締役 営業部長	梅 田 佐 大正14年 9月20日生 [REDACTED]	昭和16年 3月 大分高等簿記学校卒業 同 16年 5月 株式会社養命酒本舗天竜館入社 同 56年 2月 養命酒製造株式会社取締役就任	50

役名及び職名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式数
取締役 埼玉工場長	名 取 二 郎 大正 9年 9月10日生 [REDACTED]	昭和18年 9月 東京物理学校卒業 同 27年 4月 養命酒製造株式会社入社 同 56年 2月 同社取締役就任	千株 10
取締役 広報部長	真 島 守 大正11年10月27日生 [REDACTED]	昭和15年 3月 岡山市立吉備商業学校中退 同 34年 9月 養命酒製造株式会社入社 同 56年 2月 同社取締役就任	14
監査役	水 野 大 二 大正 元年12月30日生 [REDACTED]	昭和 2年 3月 長野県上伊那郡片桐高等小学校卒業 同 4年12月 株式会社天竜館入社 同 32年 1月 養命酒製造株式会社取締役就任 同 52年 2月 同社監査役就任	110
監査役	石 橋 孝 治 大正 3年 4月29日生 [REDACTED]	昭和 7年10月 福島高等商業学校中退 同 31年 1月 養命酒製造株式会社入社 同 50年 1月 同社監査役就任	13
計	14名		1,449

8. 従業員の状況

(1) 従業員数、平均年令、平均勤続年数及び平均給与月額

(昭和55年11月30日現在)

区 分	男女別	従業員数	平均年令	平均勤続年数	平均給与月額
事務職員	男	178人	42才11ヵ月	19年10ヵ月	283,874
	女	66	24.2	4.7	110,430
現業職員	男	170	41.10	18.10	257,088
	女	84	24.11	5.6	112,162
計	男	348	42.5	19.4	270,788
	女	150	24.7	5.1	111,400
計又は平均		498	37.0	15.1	222,780

(註) 上記平均給与月額は昭和55年11月の実際支給額によっており税及び基準外賃金を含み、賞与は含んでいない。

(2) 労働組合の状況

特記事項なし。

第 2 事 業 の 概 況

1. 会社の目的及び事業の内容

(1) 会 社 の 目 的

1. 養命酒の製造販売
2. 酒類、医薬品等の製造、販売
3. 前各号の原料品・副産品の製造販売
4. 前1号2号の原料品、酒類、医薬品等の輸入
5. 前各号に付帯または関連する一切の事業

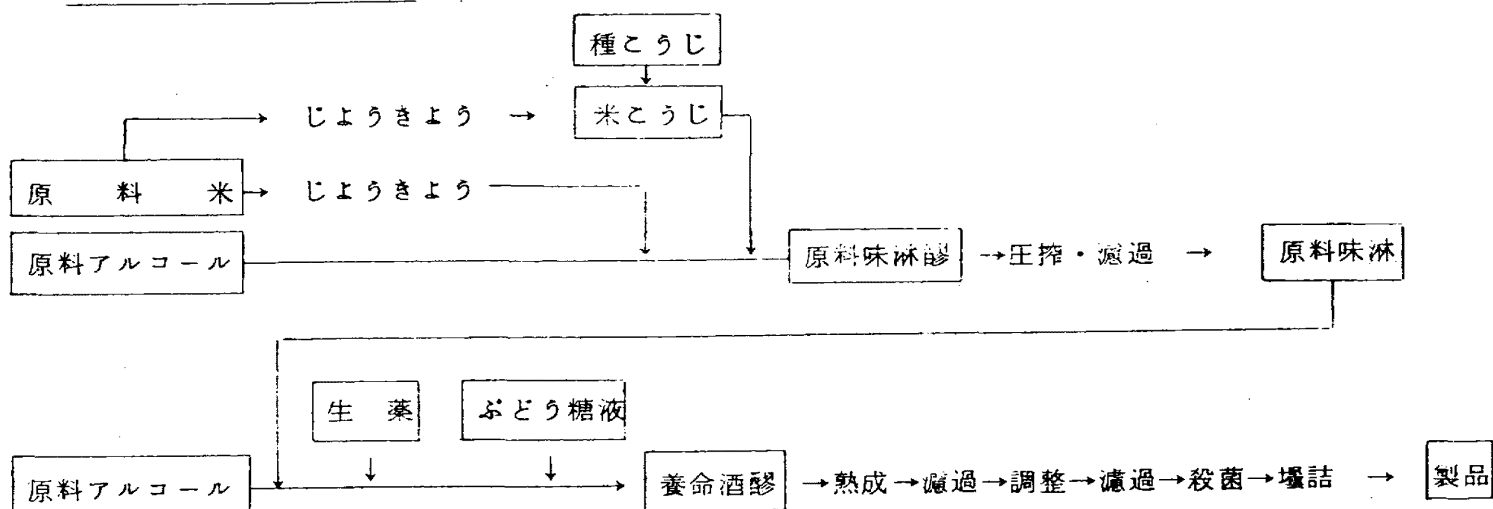
(2) 事 業 の 内 容

定款に掲げられた目的の内現在営んでいる業務は養命酒を主として、酒類原料用アルコール及び焼酎の製造販売並びに養命酒の輸出である。

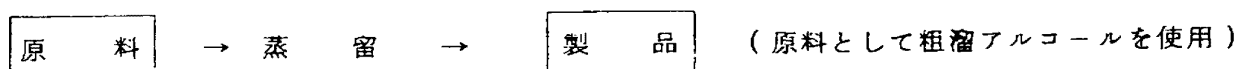
ぶどう糖は、全量自家原料として製造している。

a 生産系統図

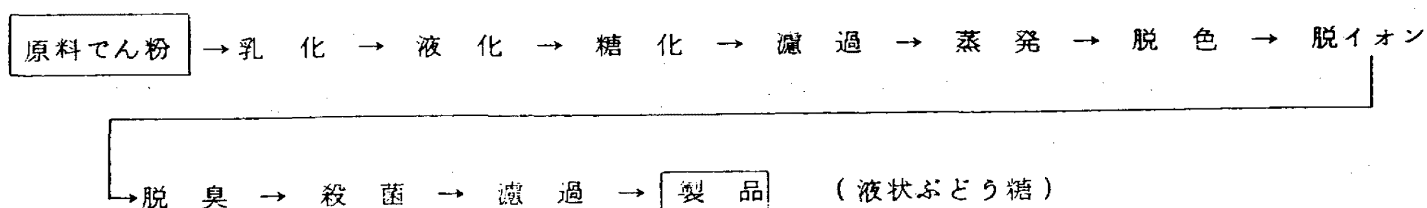
(1) 養 命 酒



(2) 原料アルコール



(3) ぶ ど う 糖



＊養命酒＊

ｂ 事業部門別ウエイト（自 昭和54年12月 1日）
至 昭和55年11月30日）

（単位 千円）

品 目	区 分	生 産 実 績	構 成 比	摘 要
養 命 酒		4,607,974	96.62%	
原 料 ア ル コ ー ル		84,241	1.77	
焼 ち ゅ う		9,765	0.20	
そ の 他		67,276	1.41	
計		4,769,256	100.00%	

（注）金額は製造原価による。

（3）事業内容の変更等

該 当 事 項 な し

2. 経営上の重要な契約

該 当 事 項 な し

第 3 営 業 の 状 況

1. 概 況

当期の生産実績は養命酒をはじめ全製品にわたり当初の計画通り達成された。

販売面でも全般的に個人消費の低調な経済情勢下にあつて、養命酒の販売数量は12,456 kl と前年比55 kl の微増を維持でき昭和55年5月に養命酒の価格改訂を行ったこともあり原料アルコール焼ちゅう等の販売高を合算した売上金額は13,641百万円と前年比12.9%の増収となつた。

2. 生 産 能 力

生産能力の推移

(単位 kl)

品 目	期 別 区 分	第 61 期 (自 昭和53年12月 1日 至 昭和54年11月30日)	第 62 期 (自 昭和54年12月 1日 至 昭和55年11月30日)
		年 間 生 産 能 力	年 間 生 産 能 力
養 命 酒		13,500	13,500
原料アルコール (96%)		3,200	3,200
焼 ち ゅ う (25%)		150	150
ぶ ど う 糖		5,250	9,000
計		22,100	25,850

生産能力の算定方法

養命酒、及び焼ちゅうは月平均約20日操業、1日7時間40分稼動した場合を基準として算出したものである。

原料アルコール及びぶどう糖は年30～50日程度の操業休止期間を除き、24時間連続操業にて稼動した場合を基準として算出したものである。

3. 生 産 実 績

(a) 最近2事業年度の生産実績

(単位 千円)

期 別	区 分	摘 要	養 命 酒	原 料 アルコール	焼 ち ゅ う	ぶ ど う 糖	そ の 他	計
第 61 期 (自昭和53年12月 1日 至昭和54年11月30日)	数 量		12800 kl	2536 kl (2082)	26 kl	4371 kl (4371)	—	—
	金 額		4,205,473	79,688	6,252		62,049	4,353,462
	月 平 均 数 量		1,066 kl	211 kl (1735)	2 kl	364 kl (3643)	—	—
	月 平 均 金 額		350,456	6,641	521		5,171	362,789
第 62 期 (自昭和54年12月 1日 至昭和55年11月30日)	数 量		11,706 kl	2277 kl (1,846)	38 kl	3,947 kl (3,947)	—	—
	金 額		4,607,974	84,241	9,765		67,276	4,769,256
	月 平 均 数 量		975 kl	189 kl (1538)	3 kl	328 kl (3289)	—	—
	月 平 均 金 額		383,998	7,020	814		5,606	397,438

(注) 1. 金額は製造原価による。

2. 数量欄の()は自家原料としての生産高を示し、合計欄ではその表示を省略した。

＊養命酒＊

(b) 生産能力に対する生産実績の比

(単位 kl)

期 別	区 分	摘 要	養 命 酒	原料アルコール	焼 ち ゅ う	ぶ ど う 糖
第 61 期 (自昭和53年12月1日 至昭和54年11月30日)	生産能力		13,500	3,200	150	5,250
	生産実績		12,800	2,536	26	4,371
	稼 働 率		94.8%	79.3%	17.3%	83.3%
第 62 期 (自昭和54年12月1日 至昭和55年11月30日)	生産能力		13,500	3,200	150	9,000
	生産実績		11,706	2,277	38	3,947
	稼 働 率		86.7%	71.2%	25.3%	43.9%

(c) 主要原材料の状況

最近2事業年度の主要原材料の入手量、使用量及び在庫量

品 目	期 別 単 位	第 61 期 昭和53年12月～54年11月				第 62 期 昭和54年12月～55年11月		
		期首在庫量	入 手 量	使 用 量	期末在庫量	入 手 量	使 用 量	期末在庫量
で ん 粉 類	Kg	1,523,850	3,380,000	3,996,850	907,000	4,015,750	3,638,500	1,284,250
粗溜アルコール	ℓ	274,799	2,932,007	2,910,142	296,664	2,604,051	2,478,769	421,946
梗 糯 米	Kg	73,032	266,808	257,730	82,110	305,400	276,596	110,914
薬 草 類	"	350,568	366,121	295,345	421,344	322,378	280,841	462,881
養 命 酒 壺	本	253,479	12,916,762	12,938,412	231,829	11,803,614	11,833,462	201,981
段 ボ ー ル 函	函	32,148	1,066,085	1,061,225	37,008	973,509	978,861	31,656
ケ ー ス	枚	556,523	12,687,669	12,746,845	497,347	11,648,527	11,623,341	522,533
重 油	ℓ	113,707	2,439,640	2,397,259	156,088	2,110,252	2,147,137	119,203

最近2事業年度の主要原材料価格の推移

(単位 円)

品 目	期 別 単 位	第 61 期 昭和53年12月～54年11月					第 62 期 昭和54年12月～55年11月				
		12月	54年3月	6月	9月	11月	12月	55年3月	6月	9月	11月
乾 燥 で ん 粉	Kg	103	105	107	110	111	111	119	125	137	137
粗溜アルコール	ℓ	74	68	67	66	79	82	86	123	127	124
反 鼻	Kg	41,000	41,000	41,000	55,300	59,400	53,240	48,000	48,000	47,000	45,900
人 参	"	17,200	18,300	18,300	18,300	20,300	19,500	20,500	19,300	19,300	19,300
養命酒 1,000ml壺	本	41	42	41	42	43	45	45	47	48	48
1,000ml段ボール函	函	140	139	152	154	169	169	192	222	224	217
1,000ml ケ ー ス	枚	15	14	14	14	15	15	16	18	19	19
重 油	ℓ	24	24	29	38	42	48	60	64	62	60

4. 受注状況と生産計画

(a) 受注生産は行っていない。

(b) 今後の生産計画

(単位 kl)

期 間 \ 品 目	養 命 酒	原料アルコール	焼 ち ゅ う	ぶ ど う 糖
自 昭和55年12月 至 昭和56年 2月	2,966	650	30	1,100
自 昭和56年 3月 至 昭和56年 5月	3,105	620	—	1,070
計	6,071	1,270	30	2,170

5. 販 売 実 績

(a) 製品の販売経路

1. 養 命 酒 国内販売は全量特約卸店を通じて販売している。

輸出は主として現地代理店に直接販売を行っている。

2. 原料アルコール 酒類原料用として酒類製造業者へ直接販売を行っている。

3. 焼 ち ゅ う 酒類卸問屋を通して販売している。

特殊な販売方法は行っていない。

(b) 最近2事業年度の販売実績

(単位 千円)

期 別 \ 品 目	摘 要	養 命 酒	原 料 アルコール	焼 ち ゅ う	副 産 物 味 淋 柏 他	そ の 他	計
第 61 期 (自昭和53年12月 1日 至昭和54年11月30日)	数 量	kl 124013	kl 4560	kl 275	kg 75449	kl 0.1	—
	金 額	12,019,892	85,733	6,481	56,148	58	12,168,312
	月平均数量	kl 1,033.4	kl 38.0	kl 23	kg 6287	kl 0.01	—
	月平均金額	1,001,658	7,144	540	4,679	5	1,014,026
第 62 期 (自昭和54年12月 1日 至昭和55年11月30日)	数 量	kl 12455.6	kl 431.0	kl 29.1	kg 83,071	kl 0.1	—
	金 額	13,464,548	96,946	8,022	71,371	74	13,640,961
	月平均数量	kl 10,380	kl 35.9	kl 2.4	kg 6,923	kl 0.01	—
	月平均金額	1,122,046	8,079	669	5,947	6	1,136,747

(c) 最近2事業年度の主要製品販売価格の推移

(生産者価格に当り単位 円)

期 別	品 目	養 命 酒	原料アルコール (9 6 %)	焼 ち ゅ う (2 5 %)
第 61 期 (自昭和53年12月 1日) (至昭和54年11月30日)	1 2 月	9 7 0	2 1 3.5	2 6 3.3
	}			
	5 月	9 7 0		
	5 月	1,0 5 8		
	}			
	9 月		2 1 3.5	
	}		}	
第 62 期 (自昭和54年12月 1日) (至昭和55年11月30日)	1 0 月		2 3 7.0	2 6 3.3
	}		}	}
	1 1 月	1,0 5 8	2 3 7.0	2 9 1.1
	}			
	5 月	1,1 8 6		
	}			
第 62 期 (自昭和54年12月 1日) (至昭和55年11月30日)	9 月			3 2 4.4
	}			
	1 0 月		3 0 3.3	
	}		}	
	1 1 月	1,1 8 6	3 0 3.3	3 2 4.4

第 4 設 備 の 状 況

1. 設 備

(1) 設 備 投 下 資 本

事業所名		生産品目	土 地		建 物		構 築 物	機 械 及 び 装 置	車 輛 運 搬 具	工 具 器 具 及 び 備 品	計	従業 員 数
			面 積	金 額	面 積	金 額						
生 産 設 備	駒ヶ根工場 第一工場を 含む	養 命 酒	m ² (15,347) 374,826	千円 455,530	m ² 46,346	千円 1,432,946	千円 262,922	千円 495,535	千円 4,497	千円 14,117	千円 266,554	人 238
	埼玉工場	原料アルコール ぶどう糖 焼 ち ゅ う	90,082	40,336	18,709	1,339,376	134,265	1,006,896	1,713	20,204	254,279	61
	岡谷蔵置場	蔵 置 場	(33) 29,353	120,398	14,791	91,894	—	—	—	—	212,292	2
	小 計		(15,380) 494,261	616,264	79,846	2,864,216	397,187	1,502,431	6,210	34,321	542,062	301
そ の 他 の 設 備	本 店		(110,360) 252,675	472,973	(1,791) 60,94	101,802	8217	—	10,438	14,755	608,185	112
	大阪支店		3,710	69,681	(163) 40,65	35,153	1,490	—	1,758	2,092	110,174	35
	福岡支店		2,542	32,243	12,92	31,008	840	—	928	1,322	66,341	13
	中央研究所		74,962	113,563	4,526	350,175	28,376	771	1,865	28,752	523,502	37
	小 計		(110,360) 333,889	688,460	(1,954) 15,977	518,138	38,923	771	14,989	46,921	1,308,202	197
計			(125,740) 828,150	1,304,724	(1,954) 95,823	3,382,354	436,110	1,503,202	21,199	81,242	672,883	498

- (注) 1. 土地、建物の面積中 () 内は借用のもので外書である。
 2. 上記の金額は、帳簿価額であり、建設仮勘定を含まない。
 3. 土地、建物には、それぞれ社宅、寮を含む。

(2) 主なる機械及び装置

事業所名	区分	品名	台数	型式	能力	稼働 未稼働
駒ヶ根工場	養命酒製造	製造タンク	111	密閉横型・立型	45kl	稼働
		〃	22	密閉立型	16kl	〃
		製成タンク	32	〃	41kl	〃
		糖液タンク	8	密閉立型円筒型	18kl	〃
		原油タンク	16	〃 〃 角型	40kl×4, 14kl×12	〃
		製造タンク	45	〃 〃	13kl×23, 12kl×22	〃
		バレタイザー	1	大倉輸送機(併)	1,400個/時	〃
		蒸米機	1	徳島精工(併)	1,500Kg/時	〃
		高圧電力装置	一式			〃
		自動製麹機	1	永田醸造(併)	1,050Kg/日	〃
		蒸煮槽	2		3.5kl	〃
		塩詰包装装置	3	林田機械(併)他	6,000本/時	〃
		中間タンク	6		21kl	〃
		濾過装置	5			〃
		粉碎装置	1	細川鉄工所	日立HB-18, 7.5KW	〃
		ボイラー	4	平川MPボイラー		〃
		汚水処理装置	1	活性汚泥方式		〃
		紫外線殺菌機	1			〃
		純水製造装置	1			〃
埼玉工場	原料用アルコール製造	蒸溜装置	1	エキストラ・スーパー改良型	96%アルコール 10.7kl/日	〃
		製品タンク	10	密閉立型	180kl, 160kl×2, 60kl×5, 25kl×2	〃
		原料タンク	6	〃	200kl, 160kl, 60kl×4	〃
		発電装置	1		625KVA	〃
		ボイラー	2		水管式 10t/H 8t/H	〃
		蒸気発生機	2		クレイトン 2t/H 1.5t/H	〃
		クーリングタワー	1	角型	1,170,000Kcal/H	〃
	ぶどう糖製造	開袋乳化設備	1		8t/H	〃
		液化・糖化装置	1	連続自動型	25m³/H	〃
		濾過機	6		15m³	〃
		濃縮蒸発装置	2	三重効用型・二重効用型	1.55m³/H 2m³/H	〃
		糖化液脱色装置	1	三塔式	0.85m³ 蒸発水分量	〃
		脱イオン交換装置	2	四塔式	2m³/H	〃
		脱臭装置	1	二塔切換方式	2.0m³/H	〃
		製品タンク	6	円筒立型、横型	160m³×2, 29m³, 13.2m³×3	〃
		甘水タンク	3	円筒立型	10m³×3	〃
		薬品タンク	4		19m³×2, 13m³×2	〃
		クーリングタワー	1	角型	1,560,000Kcal/H	〃

2. 設備の新設、重要な拡充若しくは改修又はこれらの計画

計 画 の 内 容	必 要 性	予 算 額	既 支 払 額	着 手 年 月	完 成 予 定 年 月	資 金 調 達 方 法	摘 要
駒ヶ根工場生産設備 の 拡 充	設備の改善及び省力化	183,342 ^{千円}	— ^{千円}	昭和55年12月	昭和56年11月	自 己 資 金	生産能力 には影響 はない。
埼玉工場受水設備	工場用水の安定確保	273,000	162,618	昭和53年12月	昭和58年 3月	”	”
計		456,342	162,618				

3. 固定資産の売却、撤去又は滅失

生産能力に重要な影響を及ぼすような固定資産の売却、撤去又は滅失等はない。

第 5 経 理 の 状 況

1. 当社の財務諸表は「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）に基づいて作成してある。
2. 証券取引法第193条の2の規定に基づき、第62期事業年度（昭和54年12月1日から昭和55年11月30日まで）の財務諸表について、公認会計士片岡明幸氏及び公認会計士附柴正躬氏により監査を受け、次のとおり監査報告書を受領している。

監 査 報 告 書

養 命 酒 製 造 株 式 会 社

事業年度 昭和54年12月 1日から
(第62期) 昭和55年11月30日まで

養 命 酒 製 造 株 式 会 社

取締役社長 塩 沢 護 殿

作 成 日 昭和56年2月27日

事務所所在地 東京都港区西新橋2-8-4
(多七ビル内)

事務所名 片岡公認会計士事務所

公認会計士

片岡明孝

電 話 東京580局8085番

事務所所在地 東京都港区北青山3-5-2
(第2青朋ビル内)

事務所名 公認会計士附柴会計事務所

公認会計士

附柴正行

電 話 東京403局3606番

私たちは、証券取引法第193条の2に基づく監査証明を行うため、この有価証券報告書に記載されている養命酒製造株式会社の昭和54年12月1日から昭和55年11月30日までの第62期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、利益金処分計算書並びに附属明細表について監査を行った。

この監査に当つて、私たちは一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、通常実施すべき監査手続を実施した。

監査の結果、会社の採用する会計処理の原則及び手続は、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、かつ、前事業年度と同一の基準に従つて継続して適用されており、また財務諸表の表示方法は「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)の定めるところに準拠しているものと認められた。

よつて、私たちは、この財務諸表が養命酒製造株式会社の昭和55年11月30日現在の財政状態及び同日をもつて終了する第62期事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認めた。

養命酒製造株式会社と私たちとの間には公認会計士法により記載すべき利害関係はない。

以 上

1. 財 務 諸 表

(1) 貸 借 対 照 表

(単位 千円)

科 目	第 6 1 期 (昭和54年11月30日現在)		第 6 2 期 (昭和55年11月30日現在)	
	金 額	比 率	金 額	比 率
(資 産 の 部)				
I 流 動 資 産				
1. 現 金 及 び 預 金※1	1,551,501		1,185,560	
2. 受 取 手 形※2	1,786,160		225,534	
3. 売 掛 金※3	341,637		408,759	
4. 有 価 証 券	143,493		143,360	
5. 製 品	1,326,397		1,182,151	
6. 半 製 品	346,620		401,137	
7. 原 材 料	1,049,810		1,597,359	
8. 仕 掛 品	353,754		454,493	
9. 貯 蔵 品	61,333		79,260	
10. 前 渡 金	104,768		27,590	
11. そ の 他				
(1) 株主、役員、従業員 に対する短期債権	64,400		66,706	
(2) 関係会社に対する 短期債権	19,000		24,000	
(3) 関係会社からの 借入金	43,968		43,299	
(4) そ の 他	222		236	
流 動 資 産 小 計	7,193,063		7,869,444	
貸 倒 引 当 金 (控除)	-) 30,860		-) 35,230	
流 動 資 産 合 計	7,162,203	50.6	7,834,214	49.1
II 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
1. 建 物	3,969,868		5,289,746	
減 価 償 却 引 当 金	1,755,915	2,213,953	1,907,392	3,382,354
2. 構 築 物	699,750		833,455	
減 価 償 却 引 当 金	373,576	326,174	397,345	436,110
3. 機 械 及 び 装 置	2,213,555		3,138,326	
減 価 償 却 引 当 金	1,534,711	678,844	1,635,124	1,503,202
4. 車 輻 運 搬 具	105,069		104,666	
減 価 償 却 引 当 金	77,346	27,723	83,467	21,199
5. 工 具 器 具 及 び 備 品	239,739		267,557	
減 価 償 却 引 当 金	186,521	53,218	186,315	81,242
6. 土 地		1,301,496		1,304,724
7. 建 設 仮 勘 定		943,028		0
有 形 固 定 資 産 合 計※4 ※5	5,544,436		6,728,831	
(2) 無 形 固 定 資 産				
1. 水 道 施 設 利 用 権	0		105,030	
2. 水 利 権	9,500		9,000	
3. そ の 他	5,119		5,274	
無 形 固 定 資 産 合 計	14,619		119,304	

(3) 投資その他の資産					
1. 投資有価証券※6		208,520		7,461	
2. 関係会社株式		36,990		36,990	
3. 長期貸付金		3,000		3,000	
4. 株主、役員、従業員 に対する長期貸付金		381,173		362,935	
5. 関係会社に対する 長期貸付金		107,100		97,800	
6. 長期前払費用		20,325		69,609	
7. その他					
1) 金銭信託※7	570,000			600,000	
2) 差入保証金	73,596			67,183	
3) 退職給与引当 特定資産	8,642			9,004	
4) その他	23,571	67,580		24,034	700,221
投資その他の資産小計		1,432,917		1,278,016	
貸倒引当金(控除)		-) 50,23		-) 4,354	
投資その他の資産合計		1,427,894		1,273,662	
固定資産合計		6,986,949	49.4	8,121,797	50.9
資産合計		14,149,152	100.0	15,956,011	100.0
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形		944,913		1,135,627	
2. 買掛金		98,044		84,922	
3. 短期借入金		480,000		850,000	
4. 未払金		195,255		230,316	
5. 未払費用※8		1,146,755		1,261,346	
6. 預り金		13,665		15,515	
7. 預り保証金		59,443		66,480	
8. 法人税等引当金		413,277		587,532	
9. 事業税等引当金※9		115,290		162,110	
10. 従業員預り金		572,445		579,836	
11. 設備関係支払手形		43,829		137,270	
12. 固定資産圧縮未決算勘定※10		10,856		0	
流動負債合計		4,093,772	(28.9)	5,110,954	(32.0)
II 固定負債					
1. 退職給与引当金※11		1,761,024		1,860,317	
固定負債合計		1,761,024	(12.5)	1,860,317	(11.7)
III 特定引当金					
1. 価格変動準備金		64,500		63,000	
特定引当金合計		64,500	(0.4)	63,000	(0.4)
負債合計		5,919,296	41.8	7,034,271	44.1

(資 本 の 部)			%		%
I 資 本 金	※12	1,650,000	.	1,650,000	
II 資 本 準 備 金		404,986		404,986	
III 利 益 準 備 金		412,500		412,500	
IV その他の剰余金					
1. 任 意 積 立 金					
(1) 退職給与積立金	360,814			360,814	
(2) 別 途 積 立 金	4,380,000	4,740,814		5,010,000	5,370,814
2. 当期末処分利益金		1,021,554			1,083,440
その他の剰余金合計		5,762,370			6,454,254
資 本 合 計		8,229,856	58.2	8,921,740	55.9
負 債 資 本 合 計		14,149,152	100.0	15,956,011	100.0

(脚 注)

昭和54年11月30日現在

I (1) たな卸資産及び上場株式の評価基準は低価法を採用している。

(2) 外貨建短期金銭債権・債務については決算日の為替相場による円換算額を付している。

外貨建長期金銭債権・債務はない。

(3) 偶 発 債 務

関係会社ヤマツル味噌(株)の金融機関よりの借入金に対して20,000千円の債務保証を行っている。

II ※1 現金及び預金の内定期預金20,000千円は酒税延納の支払保証の為、金融機関へ担保に供している。

酒税延納支払保証限度額 80,000千円

※2 この外受取手形割引高は751,966千円である。裏書譲渡手形はない。

※3 このうち外貨建債権は次のとおりである。

us\$ 38,640 (簿価 9,575千円)

昭和55年11月30日現在

I (1) 左 に 同 じ

(2) 左 に 同 じ

(3) 偶 発 債 務

該 当 事 項 な し

II ※1 現金及び預金の内定期預金20,000千円は酒税延納の支払保証の為、金融機関へ担保に供している。

酒税延納支払保証限度額 90,000千円

※2 この外受取手形割引高は793,350千円である。裏書譲渡手形はない。

※3 このうち外貨建債権は次のとおりである。

us\$ 28,800 (簿価 6,201千円)

※4 有形固定資産のうち建物43,284千円、土地4,769千円は金融機関に対し根抵当権（極度契約1億1千万円）を設定し担保に供している。
（期末現在借入金残高 170,000千円）

※5 土地、建物、構築物についてはそれぞれの取得価額から土地71,565千円、建物210,518千円、構築物8,959千円の圧縮記帳額が控除されている。

※6 このうち割引電信電話債券2,421千円は郵便料金後納のため担保に供している。

※7 従業員社内預金の引当信託契約による指定金銭信託である。

※8 外貨建短期金銭債務として次の未払費用がある。

HK\$	77,685.78	(簿価 3,917千円)
S \$	31,090.40	(" 3,567千円)
M \$	26,602.85	(" 3,048千円)
US\$	6,349.21	(" 1,586千円)

※9 このうち事業所税の引当額3,348千円を含んでいる。

※10 租税特別措置法第65条の8に基づく特定資産（借地権）の譲渡にかかる未決算特別勘定である。

※12 授 権 株 数 120,000,000株
発行済株式総数 33,000,000株

※4 有形固定資産のうち建物41,769千円、土地4,769千円は金融機関に対し根抵当権（極度契約1億1千万円）を設定し担保に供している。
（期末現在借入金残高 300,000千円）

※5 土地、建物、構築物についてはそれぞれの取得価額から土地71,565千円、建物221,374千円、構築物8,959千円の圧縮記帳額が控除されている。

※6 このうち割引電信電話債券2,521千円は郵便料金後納のため担保に供している。

※7 左 に 同 じ

※8 外貨建短期金銭債務として次の未払費用がある。

HK\$	69,836.60	(簿価 2,982千円)
M \$	21,553.90	(" 2,147千円)
US\$	4,445.24	(" 966千円)
S \$	8,363.20	(" 870千円)

※9 このうち事業所税の引当額4,537千円を含んでいる。

※11 (1) 当社は第48期（昭和41年11月期）より従来の退職金制度に上積みして適格年金制度を採用している。
(2) 昭和55年3月31日現在の年金資産の合計額 237,282千円
(3) 過去勤務費用の掛金期間 5年

※12 授 権 株 数 120,000,000株
発行済株式総数 33,000,000株

(2) 損益計算書

(単位 千円)

期 別 科 目	第 6 1 期 (自 昭和53年12月 1日 至 昭和54年11月30日)			第 6 2 期 (自 昭和54年12月 1日 至 昭和55年11月30日)		
	金 額		比 率	金 額		比 率
I 売 上 高		12,168,312	100.0%		13,640,961	100.0%
II 売 上 原 価 ※1						
1. 期首製品たな卸高	1,130,221			1,326,397		
2. 当期製品製造原価	4,353,462			4,769,256		
3. 酒 税 ※2	1,028,730			960,424		
合 計	6,512,413			7,056,077		
4. 期末製品たな卸高	1,326,397	5,186,016	42.6	1,182,151	5,873,926	43.1
売 上 総 利 益		6,982,296	57.4		7,767,035	56.9
III 販売費及び一般管理費						
1. 広 告 宣 伝 費	2,355,525			2,671,372		
2. 販 売 輸 送 費	458,005			471,767		
3. 支 払 保 険 料	16,345			17,069		
4. 支 払 手 数 料	75,347			80,267		
5. 調 査 費	3,204			3,419		
6. 貸倒引当金繰入差額	0			3,700		
7. 役 員 報 酬	96,988			103,820		
8. 給 料 及 び 賞 与	890,657			931,102		
9. 退 職 金	21,446			19,608		
10. 退職給与引当金繰入	83,891			77,980		
11. 法 定 福 利 費	61,458			64,714		
12. 厚 生 費	66,702			68,888		
13. 旅 費 交 通 費	87,860			87,109		
14. 通 信 費	31,508			32,892		
15. 水 道 光 熱 費	10,406			14,758		
16. 消 耗 品 費	37,198			39,777		
17. 租 税 公 課	55,825			54,813		
18. 事業税等引当金繰入額	246,000			281,400		
19. 不 動 産 賃 借 料	59,372			57,946		
20. 減 価 償 却 費	50,943			49,159		
21. 修 繕 費	35,551			35,190		
22. 交 際 費	41,203			40,141		
23. 試 験 研 究 費	283,601			304,455		
24. 雑 費	71,153	5,140,188	42.3	94,585	5,605,931	41.1
営 業 利 益		1,842,108	15.1		2,161,104	15.8
IV 営 業 外 収 益						
1. 受 取 利 息	126,856			132,305		
2. 関係会社受取利息	8,358			12,874		
3. 受 取 配 当 金	15,648			15,538		
4. 受 取 家 賃	23,263			17,648		
5. 保 険 金 受 入	20,000			0		
6. 雑 収 入	47,801	241,926	2.0	34,148	212,513	1.6

V 営業外費用			%			%
1. 支払利息及び割引料	101,725			195,571		
2. 雑 損	39,408	141,133	12	61,067	256,638	1.9
経 常 利 益		1,942,901	15.9		2,116,979	15.5
VI 特 別 利 益						
1. 固定資産売却益※3		1,091	0.0		28,449	0.2
VII 特 別 損 失						
1. 固定資産売却損※4	7,939			1,507		
2. 固定資産除却損※5	8,383			29,681		
3. 固定資産圧縮損	0	16,322		10,856	42,044	0.3
税引前当期純利益		1,927,670	15.8		2,103,384	15.4
VIII 特定引当金戻入額						
価格変動準備金戻入額※6		700			1,500	
税引前当期利益		1,928,370	15.8		2,104,884	15.4
法人税等引当額※7		925,000	7.6		1,046,000	7.6
当 期 利 益		1,003,370	8.2		1,058,884	7.8
当期繰越利益金		18,186	0.2		24,556	0.1
当期未処分利益金		1021,556	8.4		1,083,440	7.9

(脚 注)

第 6 1 期
(自 昭和53年12月 1日)
(至 昭和54年11月30日)

I (1) たな卸資産(製品、半製品、原材料、仕掛品、貯蔵品)のたな卸方法及び評価基準は次のとおりである。

たな卸方法 帳簿たな卸(移動平均法)但し
実地たな卸により修正

評価基準 低 価 法

(2) 従来、販売費及び一般管理費の夫々該当科目に含めて表示してあった研究所関連費用(前60期293,021千円)は当期より試験研究費として統合表示してある。

II

※2 酒税の算出基準は次のとおりであり庫出税の関係上売上原価で表示した。

課 税 時 期 庫 出 の 時

税 率

養 命 酒 1ケ 当 り 85,060円

焼酎(25%) 1ケ 当 り 53,400円

(昭和53年5月1日改訂)

第 6 2 期

(自 昭和54年12月 1日)
(至 昭和55年11月30日)

I (1) 左 に 同 じ

II ※1 売上原価に算入した製品評価損は19,512千円である

※2 左 に 同 じ

※3 固定資産売却益の内容は次のとおりである。

機 械 及 び 装 置	6 9 0 千円
車 輦 運 搬 具	3 9 8
工 具 器 具 及 び 備 品	3
計	1, 0 9 1

※4 固定資産売却損の内容は次のとおりである。

建 物	8 9 千円
機 械 及 び 装 置	7, 7 9 5
工 具 器 具 及 び 備 品	5
土 地	5 0
計	7, 9 3 9

※5 固定資産除却損の内容は次のとおりである。

建 物	5, 6 6 4 千円
構 築 物	4 2
機 械 及 び 装 置	2, 3 7 5
工 具 器 具 及 び 備 品	3 0 2
計	8, 3 8 3

※6 租税特別措置法による戻入額

※7 法人税等引当額の内訳は次のとおりである。

法 人 税	7 6 5, 5 0 0 千円
住 民 税	1 5 9, 5 0 0
計	9 2 5, 0 0 0

※3 固定資産売却益の内容は次のとおりである。

建 物	2, 0 1 1 千円
機 械 及 び 装 置	1
車 輦 運 搬 具	7 4
工 具 器 具 及 び 設 備	2 5
土 地	1 5, 4 8 2
借 地 権	1 0, 8 5 6
計	2 8, 4 4 9

※4 固定資産売却損の内容は次のとおりである。

建 物	7 8 4 千円
機 械 及 び 装 置	7 2 3
計	1, 5 0 7

※5 固定資産除却損の内容は次のとおりである。

建 物	1 5, 1 2 1 千円
構 築 物	1, 4 4 4
機 械 及 び 装 置	1 2, 1 6 0
車 輦 運 搬 具	5 6
工 具 器 具 及 び 備 品	9 0 0
計	2 9, 6 8 1

※6 左 に 同 じ

※7 法人税等引当額の内訳は次のとおりである。

法 人 税	8 6 5, 4 0 0 千円
住 民 税	1 8 0, 6 0 0
計	1, 0 4 6, 0 0 0

製造原価明細書

(単位 千円)

科 目	期 別	第 6 1 期 (自 昭和53年12月1日 至 昭和54年11月30日)		第 6 2 期 (自 昭和54年12月1日 至 昭和55年11月30日)		増 減 (△)
		金 額	比 率	金 額	比 率	
I 原 材 料 費		2,510,810	57.7%	2,729,493	57.2%	218,683
II 労 務 費		1,246,373	28.6	1,271,134	26.7	24,761
III 経 費		679,630	15.6	923,885	19.4	244,255
当期総製造費用		4,436,813		4,924,512		487,699
期首仕掛品たな卸高		333,776	7.7	353,754	7.4	19,978
期首半製品たな卸高		283,247	6.5	346,620	7.2	63,373
合 計		5,053,836		5,624,886		571,050
期末仕掛品たな卸高		353,754	8.1	454,493	9.5	100,739
期末半製品たな卸高		346,620	8.0	401,137	8.4	54,517
当期製品製造原価		4,353,462	100.0	4,769,256	100.0	415,794

(脚 注)

1. 原価計算の方法は組別総合原価計算を採用している。
2. 経費のうち主なものは次のとおりである。

第 6 1 期	
減価償却費	300,654千円
燃料費	73,612
消耗品費	50,273

第 6 2 期	
減価償却費	424,291千円
燃料費	129,504
消耗品費	61,456

(3) 利益金処分計算書

(単位 千円)

科 目	期 別	第 6 1 期 (自 昭和53年12月1日 至 昭和54年11月30日)		第 6 2 期 (自 昭和54年12月1日 至 昭和55年11月30日)	
		金 額		金 額	
I 当期末処分利益金			1,021,556		1,083,440
II 利益金処分数額					
1. 配 当 金		330,000		330,000	
2. 役員賞与金		37,000		39,000	
3. 任意積立金					
別途積立金		630,000	997,000	690,000	1,059,000
III 次期繰越利益金			24,556		24,440
株主総会承認年月日		昭和55年2月28日		昭和56年2月27日	

(4) 附 属 明 細 表

1. 有価証券明細表

	銘 柄	1 株の金額	株 数	取 得 価 額	貸借対照表 計 上 額	摘 要
株	三 菱 信 託 銀 行 株	円 50	株 1,710,720	千円 77,042	千円 77,042	
	株 北 海 道 拓 殖 銀 行	50	348,000	18,095	18,095	
	株 埼 玉 銀 行	50	196,560	9,774	9,774	
	株 住 友 銀 行	50	35,100	13,650	8,892	
	株 三 菱 銀 行	50	122,850	7,315	7,315	
	株 三 井 銀 行	50	85,050	4,691	4,691	
	株 八 十 二 銀 行	50	76,800	3,518	3,518	
	株 十 八 銀 行	50	20,720	3,331	3,331	
	株 三 和 銀 行	50	13,500	3,775	3,270	
	日 本 通 運 株	50	10,000	510	510	
式	小 計		2,619,300	141,701	136,438	流 動 資 産 中 有 価 証 券
	長 野 県 酒 類 販 売 株	10,000	335	3,350	3,350	
	株 松 風 亭 他 1 銘 柄	1,000～2,000	330	360	300	
	小 計		665	3,710	3,650	投 資 有 価 証 券
	計		2,619,965	145,411	140,088	
公 社 債 ・ 国 債 及 び 地 方 債	銘 柄	券 面 総 額	取 得 価 額	貸借対照表 計 上 額	摘 要	
	割 引 興 業 債 券	千円 5,000	千円 4,662	千円 4,662		
	小 計	5,000	4,662	4,662	流 動 資 産 中 有 価 証 券	
	割 引 電 信 電 話 債 券	7,010	3,712	3,712		
	利 付 電 信 電 話 債 券	100	99	99		
	小 計	7,110	3,811	3,811	投 資 有 価 証 券	
	計	12,110	8,473	8,473		
そ 有 の 価 他 証 の 券	種 類 及 び 銘 柄	取 得 価 額 又 は 出 資 総 額	貸 借 対 照 表 計 上 額	摘 要		
	和 光 証 券 株 投 資 信 託 受 益 証 券	千円 2,260	千円 2,260	流 動 資 産 中 有 価 証 券		
	計	2,260	2,260			

(注) 1. 取得価額の算定基準は銘柄別移動平均法による。

2. 貸借対照表計上額の評価基準は上場株式については低価法により、その他の有価証券については原価法による。

3. 流動資産中有価証券 計 143,360千円

投資有価証券 計 7,461千円

2. 有形固定資産明細表

(単位 千円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却引当金	差期末残高	摘要
建物	3,969,868	1,392,069	72,190	5,289,746	1,907,392	3,382,354	
構築物	699,750	148,092	14,387	833,455	397,345	436,110	
機械及び装置	2,213,555	1,073,713	148,942	3,138,326	1,635,124	1,503,202	
車両運搬具	105,069	3,769	4,193	104,666	83,467	21,199	
工具器具及び備品	239,739	49,260	21,442	267,557	186,315	81,242	
土地	1,301,496	4,777	1,549	1,304,724	—	1,304,724	
建設仮勘定	943,028	1,899,648	284,267	—	—	—	
計	9,472,505	4,571,348	3,105,379	10,938,474	4,209,643	6,728,831	

(注) (1) 土地、建物、構築物については次の圧縮記帳額を控除してある。

	期首残高	増加額	期末残高
土地	71,565 ^{千円}	— ^{千円}	71,565 ^{千円}
建物	210,518	10,856	221,374
構築物	8,959	—	8,959

(2) 当期に於ける増加の主なもの

建物	埼玉工場 ぶどう糖工場及び附属建物	523,236
	埼玉工場 管理棟他事務所2棟	207,352
	埼玉工場 原料倉庫他倉庫3棟	206,236
	埼玉工場 電気室他工場附属建物	41,353
	埼玉工場 空調暖房ボイラ設備	167,037
	埼玉工場 電気設備	106,064
	埼玉工場 給排水設備	70,964
	埼玉工場 その他附属設備	49,683
構築物	埼玉工場 汚水処理槽	58,517
	埼玉工場 舗装道路	73,409
	駒ヶ根工場 受水槽	14,100
機械装置	埼玉工場 ぶどう糖製造設備	851,071
	埼玉工場 アルコール製造設備	210,434
	駒ヶ根工場 能書自動投入装置	6,500
工具器具備品	埼玉工場 電話、テレビ共視設備	11,984
	中央研究所 試験用機器	14,030
	埼玉工場 放送設備他	8,971

(3) 当期に於ける減少の主なもの

建物	埼玉工場 建物除却	49,035
	埼玉工場 電気設備他除却	15,001
構築物	埼玉工場 舗装道路他除却	11,474
機械装置	埼玉工場 ぶどう糖製造設備除却	138,622
工具器具備品	映画フィルム除却	13,314

3. 無形固定資産明細表

無形固定資産はその金額が資産総額の100分の1以下なので規則第120条により明細表の作成を省略した。

4. 関係会社有価証券明細表

(単位 千円)

株 式	銘 柄	1株の金額	期 末 残 高			摘 要	
			株 数	取得価額	貸借対照表 計 上 額		
	武蔵産業株式会社	円 500	株 49,000	24,500	24,500	関連会社	当期増加額及び当期減少額がないので期首残高、当期増加額及び当期減少額の各欄の記載を省略した。取得価額の算定基準は銘柄別移動平均法により、貸借対照表計上額の評価基準は原価法による。
	敷根産業株式会社	500	11,100	5,550	5,550	関連会社	
	南海農産化工株式会社	50	94,800	4,740	4,740	関連会社	
	ヤマツル味噌株式会社	500	8,000	2,200	2,200	関連会社	
	計		162,900	36,990	36,990		

(注) (1) 武蔵産業(株) (資本金 49,200千円)

発行済株式の所有割合 49.8%

貸付金期末残高 15,000千円

同社より包装資材を購入している。

当社代表取締役が同社の代表取締役を兼任している。

(2) 敷根産業(株) (資本金 12,000千円)

発行済株式の所有割合 46.3%

貸付金期末残高 30,000千円

同社の製造するでん粉を購入している。

当社代表取締役が同社の代表取締役を兼任している。

(3) ヤマツル味噌(株) (資本金 10,000千円)

発行済株式の所有割合 40.0%

貸付金期末残高 63,800千円

同社は味噌製造を営み、当社の資金援助を受けている。

当社役員4名が同社の役員を兼任している。

5. 関係会社出資金明細表

該当事項なし

6. 関係会社貸付金明細表

(1) 短期貸付金

(単位 千円)

関係会社名	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
ヤマツル味噌株式会社	19,000	5,000	—	24,000	返済期日 昭和56年10月31日 運転資金。無担保 年利 8.75%

(2) 長期貸付金

(単位 千円)

関係会社名	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
敷根産業株式会社	33,000	-	3,000	30,000	返済期日 昭和58年2月28日 運転資金 無担保
ヤマツル味噌株式会社	43,000	-	3,200	39,800	返済期日 昭和58年2月28日 運転資金 無担保
武蔵産業株式会社	18,000	-	3,000	15,000	返済期日 昭和58年2月28日 運転資金 無担保
南海農産化工株式会社	13,100	-	100	13,000	返済期日 昭和58年3月31日 運転資金 無担保
計	107,100	-	9,300	97,800	

7. 社債明細表 該当事項なし

8. 長期借入金明細表 該当事項なし

9. 関係会社借入金明細表 該当事項なし

10. 資本金明細表

既発行株式	銘柄		発行数	券面額又は1株の発行価額及び資本組入額	券面総額又は資本組入総額	上場取引所名	摘要
	額面株式	養命酒製造株式会社 記名式普通株式	株 33,000,000	円 50	千円 1,650,000	東京証券取引所 名古屋証券取引所	関係会社の所有する当社株式の合計数は1,821,051株である。
		計	33,000,000		1,650,000		
資 本 の 額				1,650,000千円			
準資本 備 組 金 入 の 額	資 本 組 入 額			摘 要			
	8,000千円			昭和27年 7月 1日 再評価積立金の資本組入			
	6,000			昭和29年10月 1日 " "			
	25,200			昭和39年10月 1日 資本準備金の資本組入			
	26,460			昭和41年 1月28日 " "			
	150,000			昭和48年12月 1日 " "			
	計 215,660						

(注) 1. 関係会社の所有する当社株式は次のとおりである。

武蔵産業株式会社	1,020,000株
敷根産業株式会社	356,906
南海農産化工株式会社	311,000
ヤマツル味噌株式会社	133,145
計	1,821,051

11. 資本剰余金明細表

当該増減がないので規則第124条により明細表の作成を省略した。

12. 利益準備金及び任意積立金明細表

(単位 千円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
利 益 準 備 金	412,500	-	-	412,500	当期増加額は前期決算の利益処分による増加額である。
任 意 積 立 金					
退職給与積立金	360,814	-	-	360,814	
別 途 積 立 金	438,000	630,000	-	5,010,000	
計	5,153,314	630,000	-	5,783,314	

13. 減価償却費明細表

(単位 千円)

資 産 の 種 類	取得原価	当 期 償 却 額	償 却 額 果 計	当 期 末 残 高	償 却 果 計 額	償却範囲額に対する過不足額	
						当期分	果 計
有 形 固 定 資 産					%		
建 物	5,289,746	205,496	1,907,392	3,382,354	36.1	0	0
構 築 物	833,455	36,538	397,345	436,110	47.7	0	0
機 械 及 び 装 置	3,138,326	230,806	1,635,124	1,503,202	52.1	0	0
車 輛 運 搬 具	104,666	9,832	83,467	21,199	79.7	0	0
工 具 器 具 及 び 備 品	267,557	20,161	186,315	81,242	69.6	0	0
小 計	9,633,750	502,833	4,209,643	5,424,107		0	0
無 形 固 定 資 産							
水 道 施 設 利 用 権	108,000	2,970	2,970	105,030	2.8	0	0
水 利 権	10,000	500	1,000	9,000	10.0	0	0
電 気 供 給 施 設 利 用 権	2,736	181	1,305	1,431	47.7	0	0
電 信 電 話 専 用 施 設 利 用 権	473	24	210	263	44.4	0	0
小 計	121,209	3,675	5,485	115,724		0	0
投 資 そ の 他 の 資 産							
長 期 前 払 費 用	92,084	7,167	22,475	69,609	24.4	0	0
小 計	92,084	7,167	22,475	69,609		0	0
計	9,847,043	513,675	4,237,603	5,609,440		0	0

(注) 1. 減価償却基準は法人税に規定する方法と同一の基準による。減価償却の方法は有形固定資産については定率法、無形固定資産及び長期前払費用は定額法による。

2. 当期償却額の明細

販売費及び一般管理費	89,384千円(試験研究費計上分40,225千円を含む)
製造経費	424,291
計	513,675

3. 過不足の欄はその算定が困難なため法人税法施行令に規定する償却過不足額の翌期への繰越額(零)を記載した。

4. 建物、構築物の取得原価については貸借対照表注記Ⅱ※5.の金額を控除している。

14. 引当金明細表

(単位 千円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			目的使用	その他		
貸 倒 引 当 金	35,883	39,584	—	※1 35,883	39,584	※1 税法の規定による 洗替である。
負債性 引当金	事業税等引当金	115,290	281,400	234,580	—	162,110
	退職給与引当金	1,761,024	201,852	102,559	—	1,860,317
特定 引当金	価格変動準備金	64,500	63,000	—	※1 64,500	63,000
法人税等引当金	413,277	1,046,000	871,745	—	587,532	

(計 上 理 由)

(計算基礎その他設定の根拠)

貸 倒 引 当 金 期末現在における売上債権及び貸付金等の貸倒損失に備えるため。

取引先に対する当期末の純債権に対する税法上の計算額により引当てているほか資産状態が著しく悪化した取引先に係る債権については回収不能見込額を引当てる事としている。

事業税等引当金 当期の事業税及び事業所税の支払に充てるため。

地方税法による納税見積額。

退職給与引当金 従業員の退職金支給に備えるため。

繰入方法 前期末と当期末との自己都合退職金要支給額の増差額。

取崩方法 前期末の自己都合退職金要支給額。

残高基準 期末自己都合退職金要支給額の全額。

なお当社は上記退職金制度のほか貸借対照表脚注※11に記載した適格年金制度を採用している。

価格変動準備金 棚卸資産の価格の低落による損失に備えるため。

計上基準は租税特別措置法の基準による。

法人税等引当金 当期の法人税、住民税の納税に備えるため。

各税法規定による見積額。

＊養命酒＊

2. 主な資産、負債及び収支の内容

〔1〕 流 動 資 産

1. 現 金 及 び 預 金

(単位 千円)

種 別	金 額
現 金	2,170
当 座 預 金	77
普 通 預 金	270,313
通 知 預 金	95,000
定 期 預 金	818,000
計	1,185,560

2. 受 取 手 形

(1) 受取手形業種別金額

(単位 千円)

業 種 別	相 手 先	金 額
酒 類 卸 業	国 分 株 他	1,183,533
薬 品 卸 業	丹 平 商 事 株 他	1,072,001
計		2,255,534

(2) 受取手形期日別内訳

(単位 千円)

期 日 別	金 額
昭 和 5 5 年 1 1 月 期 日	69,442
昭 和 5 5 年 1 2 月 期 日	771,862
昭 和 5 6 年 1 月 期 日	731,222
昭 和 5 6 年 2 月 期 日	683,008
計	2,255,534

注 1 1 月期日 69,442 千円は全額 30 日が休日による翌日決済分である。

(3) 割引手形期日別内訳

(単位 千円)

期 日 別	金 額
昭 和 5 5 年 1 1 月 期 日	49,625
昭 和 5 5 年 1 2 月 期 日	380,140
昭 和 5 6 年 1 月 期 日	363,585
計	793,350

注 1 1 月期日 49,625 千円は全額 30 日が休日による翌日決済分である。

3 売 掛 金

(1) 売掛金業種別金額

(単位 千円)

業 種 別	相 手 先	金 額
酒 類 卸 業	国 分 他	2 8 9, 6 2 7
薬 品 卸 業	他 大 本 他	9 0, 8 4 2
酒 類 製 造 業	他 長 生 社 他	1 7, 4 1 6
食 品 販 売 業	国 際 食 品 開 発 他	1 0, 8 7 4
計		4 0 8, 7 5 9

(2) 売掛金滞留及び回収状況

(単位 千円)

前期繰越高	当期発生高	当期回収高	当期残高	回 収 率	平均滞留期間
3 4 1, 6 3 7	1 3, 6 4 0, 9 6 1	1 3, 5 7 3, 8 3 9	4 0 8, 7 5 9	9 7.0 8	1 0 日

(注) 回収率、平均滞留期間の算定方法は次のとおりである。

回収率＝当期回収高÷(前期繰越高＋当期発生高)

平均滞留期間＝ $\frac{\text{前期繰越高} + \text{当期残高}}{2} \div \frac{\text{当期発生高}}{12} \times 30 \text{ 日}$

4. 棚 卸 資 産

(1) 製 品

(単位 千円)

品 目	金 額
養 命 酒	1, 1 4 1, 8 7 2
ぶ ど う 糖	2 5, 7 8 7
焼ちゆう(25%換算)	3, 4 8 8
副 産 物 他	1 1, 0 0 4
計	1, 1 8 2, 1 5 1

(2) 半 製 品

(単位 千円)

品 目	金 額
養 命 酒 (タ ン ク 入)	2 4 2, 1 0 0
原 料 ア ル コ ー ル	1 4 7, 0 1 1
原 料 粕 他	1 2, 0 2 6
計	4 0 1, 1 3 7

＊養命酒＊

(3) 原 材 料

(単位 千円)

品 目	金 額
薬 草 類	1,316,346
で ん 粉 類	201,348
粗 溜 ア ル コ ー ル 他	79,665
計	1,597,359

(4) 仕 掛 品

(単位 千円)

品 目	金 額
養 命 酒 醪	408,830
原 料 味 淋 醪	45,495
そ の 他	168
計	454,493

(5) 貯 蔵 品

(単位 千円)

品 目	内 容	金 額
包 装 資 材	ラベル、包装紙、段ボール他	41,936
容 器 類	壺 他	17,141
燃 料	重 油 他	7,580
そ の 他	イオン交換樹脂他	12,603
計		79,260

5. 前 渡 金

(単位 千円)

相 手 先	金 額	摘 要
三 菱 商 事 (株) 他	27,590	原 料 生 薬 代

6. その他の流動資産

- (1) 株主、役員、従業員に対する短期債権 66,706千円 従業員に対する住宅資金貸付金である。
(2) 関係会社に対する短期貸付金 24,000千円 附属明細表6.(1)参照。
(3) 関係会社に対するその他の債権

(単位 千円)

種 別	金 額	摘 要
敷 根 産 業 (株)	22,170	未 収 利 息
ヤ マ ツ ル 味 噌 (株)	8,097	"
武 蔵 産 業 (株)	8,094	"
南 海 農 産 化 工 (株)	4,938	"
計	43,299	

〔2〕 固 定 資 産

1. 長期前払費用

(単位 千円)

種 別	金 額	摘 要
公共的施設負担金	69,609	給排水施設及び道路改良負担金
計	69,609	

2. 投資その他の資産のうちその他

- (1) 金 銭 信 託 600,000千円 貸借対照表脚注※7参照
 (2) 差 入 保 証 金 67,183千円 建物等賃借による保証金
 (3) 退職給与引当特定資産 9,004千円 貸付信託等
 (4) そ の 他 24,034千円 出資金等

〔3〕 流 動 負 債

1. 支払手形

(1) 業 種 別 金 額

(単位 千円)

業 種 別	相 手 先	金 額
出 版 広 告 業	協 同 広 告 ㈱ 他	651,088
製 薬 ・ 薬 種 業	長 野 県 生 薬 ㈱ 他	169,324
製 場 業	日 本 硝 子 他	146,000
段ボール製造業	レ ン ゴ ー ㈱ 他	92,113
洋 紙 業	二 葉 紙 業 ㈱ 他	70,360
機 械 製 造 業	(有)中島製機所他	6,742
小 計		1,135,627
設備関係支払手形	三 菱 電 機 ㈱ 他	137,270
計		1,272,897

(2) 支払手形期日別内訳

(単位 千円)

期 日 別	金 額
昭和55年11月期日	122,967
" 12月期日	414,119
昭和56年1月期日	329,750
" 2月期日	406,061
計	1,272,897

(注) 11月期日122,967千円は全額30日が休日による翌日決済分である。

2. 買 掛 金

(単位 千円)

業 種 別	相 手 先	金 額
商 事 業	三 菱 商 事 株 他	4 1, 2 7 2
包 装 資 材 業	レ ン ゴ ー 株 他	2 4, 8 6 6
製 壇 業	日 本 硝 子 株	1 5, 7 5 9
燃 料 業	東 洋 石 油 株 他	2, 0 7 0
印 刷 業	千代田オフセット株他	9 5 5
計		8 4, 9 2 2

3. 短 期 借 入 金

(単位 千円)

借 入 先	金 額	使 途	返 済 期 限	摘 要
三 菱 信 託 銀 行 株	3 0 0, 0 0 0	設 備 資 金	5 6. 3. 3 1	無 担 保
株 三 菱 銀 行	9 0, 0 0 0	"	5 6. 2. 2 8	"
株 住 友 銀 行	9 0, 0 0 0	"	5 6. 3. 2 0	"
株 三 和 銀 行	9 0, 0 0 0	"	5 6. 2. 2 8	"
株 富 士 銀 行	7 0, 0 0 0	"	5 6. 2. 2 8	"
株 三 井 銀 行	3 5, 0 0 0	"	5 6. 3. 2 0	"
株 北 海 道 拓 殖 銀 行	3 5, 0 0 0	"	5 6. 3. 2 0	"
株 東 海 銀 行	3 5, 0 0 0	"	5 6. 3. 3 1	"
株 埼 玉 銀 行	3 5, 0 0 0	"	5 6. 1. 3 1	"
株 八 十 二 銀 行	3 5, 0 0 0	"	5 6. 2. 1 7	"
株 第 一 勧 業 銀 行	3 5, 0 0 0	"	5 6. 2. 2 3	"
計	8 5 0, 0 0 0			

4. 未 払 金

(単位 千円)

種 別	金 額
未 払 酒 税	2 0 1, 7 0 4
固 定 資 産 税	2 4, 8 3 8
未 払 配 当 金	3, 7 7 4
計	2 3 0, 3 1 6

5. 未 払 費 用

(単位 千円)

種 別	金 額
売 上 歩 引	4 9 4, 8 6 6
従 業 員 賞 与 金	3 8 5, 4 0 0
広 告 宣 伝 費	2 4 0, 1 7 7
支 払 手 数 料	7 2, 5 1 0
販 売 輸 送 費	3 7, 4 8 8
利 息	2 4, 3 1 1
そ の 他	6, 5 9 4
計	1, 2 6 1, 3 4 6

6. 預 り 保 証 金

(単位 千円)

相 手 先	金 額	摘 要
丹平商事(株)他 2 2 店	6 6, 4 8 0	問屋等よりの受入保証金

7. 従 業 員 預 り 金

(単位 千円)

種 別	金 額
従 業 員 社 内 預 金	5 7 9, 8 3 6

3. 資金繰状況

(1) 最近の資金繰実績

(単位 百万円)

項 目		期 間	自昭和54年12月 至昭和55年 2月	自昭和55年3月 至昭和55年5月	自昭和55年6月 至昭和55年8月	自昭和55年 9月 至昭和55年11月	計
前 月 繰 越 高			1,552	2,300	1,047	1,484	1,552
収 入 の 部	営収	現金収入	1,888	2,086	2,222	1,982	8,178
	業入	割引手形	1,558	1,257	1,239	1,355	5,409
	借	入 金	1,600	240	1,225	390	3,455
	そ	の 他※1	547	290	387	214	1,438
	収	入 計	5,593	3,873	5,073	3,941	18,480
支 出 の 部	原	材 料 費	741	1,032	763	765	3,301
	人	件 費	760	430	852	419	2,461
	経	費	1,030	995	959	1,096	4,080
	設	備 費	342	558	101	877	1,878
	借	入 金 返 済	400	1,160	895	630	3,085
	支	払 利 息	43	29	42	36	150
	酒	税	260	267	184	215	926
	法	人 税 事 業 税 等	521	—	557	—	1,078
	配	当 金	—	330	—	—	330
	そ	の 他※2	748	325	283	201	1,557
支 出 計			4,845	5,126	4,636	4,239	18,846
翌 月 繰 越 高			2,300	1,047	1,484	1,186	1,186

(注) ※1 収入の部その他の主な項目は、受取利息、従業員預り金及び諸税預り金である。

※2 支出の部その他の主な項目は、貸付金等の支出及び売上歩引である。

(2) 今後の資金計画

(単位 百万円)

項 目		期 間	自 昭和55年12月 至 昭和56年 2月	自 昭和56年3月 至 昭和56年5月	計
前 月 繰 越 高			1,186	1,411	1,186
収 入 の 部	営収	現金収入	2,686	2,632	5,318
	業入	割引手形	1,352	1,170	2,522
	借	入 金	870	—	870
	そ	の 他	300	300	600
収 入 計			5,208	4,102	9,310
支 出 の 部	原	材 料 費	838	800	1,638
	人	件 費	798	422	1,220
	経	費	1,193	1,143	2,336
	設	備 費	127	27	154
	借	入 金 返 済	220	845	1,065
	支	払 利 息	40	22	62
	酒	税	332	237	569
	法	人 税 事 業 税 等	642	100	742
	配	当 金	—	330	330
	そ	の 他	793	300	1,093
支 出 計			4,983	4,226	9,209
翌 月 繰 越 高			1,411	1,287	1,287

4. そ の 他

特記事項なし

第 6 親会社及び子会社に関する事項

1. 親会社に関する事項

該当事項なし

2. 子会社に関する事項

該当事項なし

3. 連結財務諸表に関する事項

該当事項なし

第 7 株 式 事 務 の 概 要

決 算 期	1 1 月 3 0 日	定時株主総会	2 月 中	
株主名簿閉鎖の始期	1 2 月 1 日	基 準 日	な し	
株 券 の 種 類	1株券、10株券、50株券 100株券、500株券 1,000株券、10,000株券 100株未満の株数を表示した株券	中間配当基準日	-	
		株券に関する 手 数 料	名義書換え	無 料
			新券交付	1枚につき100円 (ただし併合、 満欄無料)
株式の名義書換え	取 扱 場 所	東京都千代田区丸の内1～4～5(〒100) 三菱信託銀行株式会社 証券代行部		
	代 理 人	同 上		
	取 次 所	三菱信託銀行株式会社 全国各支店		
公 告 掲 載 新 聞 名	日 本 経 済 新 聞			
株主に対する特典	な し			